

巣子駅

だより

第 33 号

平成 21 年 12 月号

たきざわマイレールサークル
巣子駅会

(019) 694-9622

編集責任者 山口 匡市

STOP! 交通事故!

発足 40 周年 滝沢村交通指導隊から
交通安全りんご配布



滝沢村交通指導隊では、交通事故が1件でも減少することを願って、毎年「交通安全りんご」を作って公共施設の窓口等に配布していますが、今年は、発足40周年を迎えりんごの文字を「交通安全」と「早め点灯」とし、当駅にも双方配布されまして、窓口に飾り、お客様・駅員ともども啓蒙に協力させて頂きました。



シールを剥がす前 (りんご農家)

自然災害の発生と 列車の遅れ・運休等について その ② … この秋から～初冬の濃霧の多発 …

地球温暖化のためなのでしょうが、今年は秋口から濃霧の発生が頻発し、朝のラッシュアワーの、列車の徐行等による「遅れ」、「運休」の発生につながり、ご利用のお客様には大変なご不便とご迷惑をおかけしました。

しかし、この徐行運転はお客様の安全を最優先しての措置であり、ご利用いただいているお客様の格別ご理解とご協力をいただき、事故発生等に至ることも無くのりきたものと感謝いたしております。

なお、濃霧の頻発は昨年まではこれほどでなく、巣子地区のお客様は、雨・風等が激しいときについては遅れ、運休発生等の危険を予知し、電話照会確認等で事なきを得ておられたところでしたが、この霧に関しては盛岡以南の激しさにふりまわされたこともあって、対応できずに、駅に

来て初めて知るケースが多かったと思います。

来年以降はどうなるのか、予断をゆるさないところです。が、駅員としては指令室をはじめ僚駅との連携情報等を駆使して可能な限り対応しますので、状況のご理解とご協力をお願い申し上げます。



冬越しアサガオ 四代目 開花



ふつうの 夏咲きの「アサガオ」が厳冬に咲く …… の変わった光景が開業以来巣子駅では毎冬続いています。

今年はその四代目。9月17日発芽したもので、11月11日に最初の花がいきなり3輪も咲いてくれました。

初代～三代目は、クリスマス・お正月節分・桃の節句等もかまわず開花をくり返し寒さの中咲き続けてくれました。

今年、駅員のこれまでのノウハウを生かしての管理で花数も新記録をめざします。乞うご期待!!

宿根草園 “はな” ガイド

造成作業半ばの宿根草園ですが、厳冬を迎え殆どの花木は土の中で冬眠中です。

しかし、中には寒さにめっぽう強いやからもいて、ヤブコウジ(写真右)などは真っ赤な実をつややかに輝かせています。



春に、少々の残雪はものともせず黄色の花をつける



ナニワズは、葉の緑はそのまますでにつぼみをのぞかせながら春一番今や遅しと待ち構えています。(写真左)

…冬来たりならば 春遠からじ …おたのしみに

